

## 令和2年度南加賀保健所運営協議会

日 時：令和3年3月8日（月）14:00～16:00

場 所：南加賀保健福祉センター 大会議室

### 【課題に対する質疑応答】

議題① 医療安全について

質疑なし

議題② 健康危機管理対策について

質疑なし

議題③ 福祉事務所及び児童相談所としての業務について

(委 員) マンパワーが不足してということをおっしゃっていましたがけれども、マンパワーを増やす方法というのは考えていらっしゃるのでしょうか。

(事務局) 児童福祉士の定数は人口4万人に1人でしたが、2年前に法令改正され3万人に1人ということになりました。

石川県でも、人口比率にあわせ児童福祉士の配置が定められており、児童福祉士を増やしていると思います。

(事務局) 地域の問題を行政機関だけでなく、そこにお住いの皆様と一緒に手を携えて問題解決できれば良いのではないかと考えています。

虐待問題に関しても、地域の皆様のご理解頂いて、お一人おひとりのお力を是非いただきたいと思っています。

(委 員) 近所付き合いが大切であり、その中で（虐待等）疑わしい情報があれば躊躇せずに通報したり、情報を共有することが大切と考えています。

長期的に考えると、教育が大切ではないかと思っています。

教育といっても学校教育とか家庭教育とか、いろいろありますが、既存のもののある程度見直し、それでも完全には無くならないと思いますが、少なくとも防止対策の一環になるのではないかと思います。

議題④ HACCP に沿った衛生管理について

質疑なし

議題⑤ 動物愛護管理の取り組みについて

質疑なし

議題⑥ 新型コロナウイルス感染症について

(委員) 近いうちに小松市で医療従事者を対象としての新型コロナウイルスのワクチン接種が始まると思うのですが、保健所はどのような関わりを考えていらっしゃるのですか。

(事務局) ワクチン接種につきましては、接種促進の啓発普及活動をしています。

(委員) コロナに関しては本当に未知の世界の事ですから皆、一生懸命協力していかないといけないと思っています。

そのため、いろいろな情報が共有化されないといけないと思うのですが、情報が無く、不安に思う人が多いと思うのですがいかがでしょうか。

(事務局) おっしゃられる通りで、この1年は苦悩の連続で、正直なところ最大の敵は「不安」でした。制度変更や通知が次々に来て、情報が混乱し正確な情報を伝達するのが難しい状況でした。

保健所にお電話いただいた際には、出来る限り適切な情報をお出ししようと努めてまいりましたが、不安にかられた方にいくら私どもが話をしても納得してもらえない、ということの連続でした。

(委員) 保健所とか市などの行政の方から正確な情報が出れば、それが安心につながるのではないかなと思います。

また、マスクをする、手洗いをすることは、すごく必要ですけども、自己の健康管理、免疫力を付ける、という事が必要であり、個人がそれぞれにしなければならぬと思っています。

議題⑦ 加賀地域センターについて

質疑なし

【意見交換】

(委員) 新型コロナでおうち時間が増えた事で、中学高校生の妊娠が多くなったと聞いたことがあります。現状はどうか。

(事務局) 当保健所管内のデータを確認したところ、母親の年齢別出生数データの最新のものが令和元年であり、現状のデータ確認がしっかり出来ない状況です。

そのため当所より病院等に若年の妊娠相談がないか確認したところ、特にコロナが流行ってきて増えたということはない、とのことでした。

(委員) 今後コロナウイルスのワクチン接種がコロナ感染症を抑えるキーポイントになるものと思います。私たちがワクチンにとっても期待していますが、ワクチン接種希望者が少しでも多くなりますよう、広くワクチンの効果をもっと広報していただきたいと思います。

(事務局) 委員ご指摘の通り、今後の啓発普及は大事と我々も考えております。ただ今、国や県のホームページとか広報用のチラシなどで一生懸命周知を図っているところでございます。

発症や重症化、死亡者を減らす効果がワクチンにはあると言われておりますので、その事を啓発していきたいと思っております。副反応につきましては、どのようなワクチンでも接種後ある程度副反応がおこるものであると、国も言っております、あまり心配しないようにという事です。

(委員) 新型コロナウイルスコールセンターについて知られていない。

(事務局) 県のホームページや厚生労働省のホームページにコールセンターのことが出ております。2月15日から設置されており、フリーダイヤルの番号が記載されており、午前9時から午後9時まで受付しています。ちなみに番号は0120-761-770です。

(委員) 今後、ホームページだけでなく、皆が目にとまりやすいように広報して頂きたいと思います。